

おとな字 トレーニング

講師

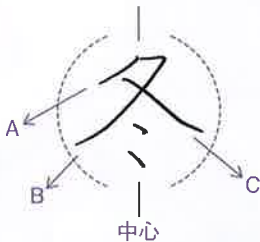
小高桃果さん

最終回



会津塗 (写真/白木屋漆器店)

① ワンポイントアドバイス



一筆目は、ほぼ中心から書き始め、A線とB線は広がるように角度をかえましょう。最後の2つの点の角度も、それぞれ微妙に違います。文字の外形は、おおむね○の型です。B線とC線はバランス良く、ゆっくりと伸びやかに書きましょう。冬の大自然を思わせる字になるといいですね。

小高 桃果 (おだか・とうか)

硬筆書道の先駆者である三上秋果の下で長年にわたり研さん。2006年、日本ペン習字研究会理事。2013年「4週間で美しく書ける！ボールペンおとな字練習帳」(日本文芸社)を上梓。著作多数。よみうりカルチャー大森講師。

小さな点もリズムよく、丁寧にゆっくり書きましょう。

テーマ

車窓に広がる冬景色

なぞって書いてみましょう。

車窓に広がる冬景色

落ちついた光沢が美しい会津塗に誘われ、冬の会津へ。磐越西線の車窓に広がる銀世界と、磐梯山などの稜線を写真に収め、歴史の街へ。ここで会津塗のブローチを買い求めました。ぬくもりを湛える光に、車窓風景が重なりました。厳しい寒さと人々のやさしさが育んだ伝統に触れ、心温まる旅となりました。